

流星 第35号 (OB会誌22号)	題字 河 ^木 イラスト		(元部長・故人) 44)	
目次				
巻頭言	部顧問	森	教授	3
所感	会長	伊東	44)	4
<現役報告>				
新主将挨拶・新OB連絡委員挨拶、部員名簿・新入部員技	⋛拶			5
2023年度自動車部活動結果報告・2024年度自動車部活動	計画			7
車庫リフト設置完了の報告				11
第61回ACK・KITナイトラリー詳報				12
<現役支援活動>				
現役支援サポート隊の取り組みについて・会計報告	現役交流担当	山下	H1)	13
<ob会></ob会>				
2023年度活動報告	事務局	中西	50)	15
2023年度決算報告	会計	武地	51)	16
会計監査報告	会計監査代理	山本	46)	17
2023年度会費、部活動援助費、OB会カンパ振り込み状況				18
2024度活動計画	事務局	中西	50)	19
2024年度予算	会計	武地	51)	20
役員人事	事務局	中西	50)	21
<特別企画>		10000		
第11回OB会総会報告	中京地区幹事		47)	22
第11回OB会総会中京地区実行委員会からの報告	中京地区実行	委員会メン	バー	23
第11回OB会総会に参加して(現役より)				25
追悼文 徳尾三郎さんとの思い出		坂田	54)	26
寄稿 OB会発足の歴史		嘉村	33)	27
寄稿 2023年卒業生近況報告				28
寄稿 祝結婚報告		山下	H1)	29
会員名簿 (物故者含む)				30
編集後記				31

【重要】<u>住所やE-mailアドレスが変更になった方は、OB会に速やかにご連絡願います。</u>

第11回明専·九州工大自動車部OB会総会写真



OB会総会の様子は ホームページで 御覧ください。







1. モータースポーツについて

イギリスで1885年から出版された『バドミントン叢書Jはスポーツの轡であり、その第1巻は狩りで、第2巻は釣りであった。これに自動車運転が第29巻とのこかが1902年のことであるとの章が加ったのが1902年のことであるとの章が加ており、他には、クルマの選転のためのコスチューといったのである。とがモータースポーツといったりも、クルマに乗ることがモータースポーツといったったのである。

2. フローとゾーンについて

スポーツとは気晴らしであり、楽しみである。普段の生活から離れた非日常感をしることは楽しいことである。サーキットに来れば、普段見ることのない広中した空間と広い路面がある。場としての非口常空間である。制限速度などを気にせずによを縮してある。少しでもラップタイムを縮めたい、少しでも前に出たい、と精一杯運転する。なぜモータースポーツは楽しいのであろうか。

楽しさの理論としてチクセントミハイの フロー理論がある。タスクへの完全な集 中、明瞭な手応え、意識と行為が融合した 感じ、そして行動と環境を支配している感 じをもつことである。これをフロー状態と 呼んだ。完全な集中とは雑念がない状態で あり、成果や報酬のことが頭にあってはい けない。勝ちたいと思ってはいけないので ある。そのタスクをすること自体が目的と なっている自己目的的状態である。明瞭な 手応えとは、行為の結果が正しく行われた ことが五感を通じて感じられていることで ある。意識と行動の融合とは、何をやって いるかは明瞭に意識しているが、その行為 自体は自動的に行われている状態である。 高度にスキル化した状態であるが、まった くの無意識で行動が行われているわけでな い。行動と環境の支配とは、何か起きるか 完全に予測できている感じであって、こう すると相手はこう動くだろう、といったこ

3. 学内の状況について

「講義や行事の状況」

感染症は以前より低下しましたが未だにインフルエンザが流行っており気を抜けない状況です。部活動についてはコロナ前と同様レベルに回復しておりますが流行次第に依ってはこれも再度制限されそうです。

「学会等の学外行事」

学会等は対面の複合方式なりましたが複合開催での手間が主催側の負担になっています。学会の楽しみといえば懇親会でしたが、これらも復活しましたが以前に比べ研究者との交流が淡白になったといいう感じです。

4. さいごに

OBの皆様にはこのような環境を考慮いただきまして幅広く、気長に、大盤振る舞いのサポートをお願いしたく存じます。最近は学内も至る処で予算が削られ部活動も厳しくなる状況になっております。

小職は定年となり本学を去ることになります。「終活」「就活」を視野に入れて活動中です。就職担当と学内や学外に多くの課題やプロジェクトを抱えており容易に「脚を洗えない」状況です。

1 1 月になっても人材不足なので企業の採 用意欲は高く、院落ちや第2新卒の面倒を 見ています。 最近よく目にする本の中の言葉に「人新生」という言葉がある。そもそも「人新生」とは何ぞやという思いが強くなり少し調べてみました。

これは地球の成り立ち以来を表す言葉で地球が46億年前に誕生して以来の地層を出る地球の過去や生物の痕跡から地層が出現を区別する目安として指す言葉をある。我々が住む地球は誕生以来、微アンスを表してはなどが化石として発見されている。それが古生代と呼ばれ、2億500呼に出でれたされている。その後を中生代と呼ばれ、2億500呼に出ている。その後を中生代と呼ばれ、2億500呼に出ている。年が繁栄する時代となる。この時代を細かく分け、ジュラ紀、有名な白亜紀と呼ばれ現代でもいた時代であった。

しかし6600万年前、地球に小惑星が衝突した。その時の破片が地球を覆いつくし、太陽の光はさえぎられ氷河期となる。太陽のエネルギーを失った恐竜たちは絶滅し、白亜紀は終焉を迎える。その後氷期、間氷期を繰り返す、古第三期、新第三期と呼ばれる時代を迎えて哺乳類が生まれて台頭してくる時代となる。

258万年前には現代の人類の祖先が誕生し、「更新生」と呼ばれる時代へと移ることになる。その後1万1700年前から人類の祖先は進化し農業を始めるようになる。この時代を「完新生」と呼ばれて現代へといたっている。

現代は直近の氷期が終わった1万1700年前から続く新生代第四期「完新世」の真っただ中にある。しかし日本経済新聞によると1950年以降の地層堆積物を分析するとこれまでには見られなかった物質が発見され「もはや現代は完新世とは別の時代だ」とする論議が起こり、これを「人の変更をでいる。24年にも専門家がつくる国際地質科学連合が地球史に新たな時代を迎えるかを決めると述べている。

人間の力は大きくなりすぎたのだろうか。19世の産業革命以降、地球は温暖化している。工業社会の進展は豊かな社会を築いたが、深刻な環境破壊を招いた。19

50年以降の各地の地層からは人間が地球環境を変えてきた証拠が見つかっている。この地層の選択には世界各地の地層が採取されているが、日本では大分県の別府湾の地層が採用されている。

過去100年以上の地層のボーリング調査が行われているが最終的にはカナダのクロホード湖が標準地として採用されている。湖の堆積物は地球の変化を克明に記録しているという。1950年頃を境に化石燃料を燃やした煤や、肥料の発明による化学物質、超大国による核実験から生じた放射性物質のプルトニウムなどが発見されている。

資本主義の限りなき欲望を追求する社会となり、人間の欲望が地層に刻み込まれた時代となった。この様な時代を「人新生」という新たな地質年代として、地球を圧倒する世代として位置づけようと国際的な議論が始められている。

このような地球の環境状況に対していかにこの難局を乗り切るかについては、目指すのは自然と共生する循環型の社会であり、経済成長は「あえて」しない。そこにある豊かさは消費社会の空虚なそれとは全く別物だ、とする意見がある。果たしてそのような社会が我々の手で構築が可能であるうか、深く考えさせられる。

新幹部挨拶

主将 山口

昨年に続き、再び主将を務めることになりました、第84回主将の山口 と申します。

昨年は急遽自動車部車庫のリフトが撤去されたり、普段ジムカーナなどの練習で利用させて頂いていたスピードパーク恋の浦が使えなくなったりと、様々な問題が生じてしまい、我々自動車部の活動もかなり制限されてしまいました。しかし、リフト更新に際しましてはOBの皆様のご助力を得られたおかげで新しいものを新調することが出来ました。恋の浦の練習場も、再び利用することが出来るという話も出ていますので、今年は残念な結果に終わってしまった学連大会も、来年は再び総合優勝できるようチームをまとめあげて行きますので、よろしくお願い致します。



主務・OB担当

黒木

昨年に引き続き、主務・OB担当となりました、黒木 と申します。 今年度はリフトの件で、OBの皆様には支援をしていただきました。 改めてお礼申し上げます。

主将の山口も書いている通り、今年度の自動車部は制限が多く、満足のいく活動ができたとはいえません。今年の活動で得た悔しさ・心残りは、来年からの活動で十二分に晴らしていきたいと思います。練習場の確保や部車の新調など、自動車部にはまだまだ解決すべき課題が残っています。それらの課題一つ一つを部員全体で話し合い、部全体がより成長できるよう尽力しますので、ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、これからもご支援の程よろしくお願いいたします。



部員名簿 (2023年11月現在)

役職	学科・学年	氏名	役職	学科・学年	氏名
監督	M1	藤井		1	菅原
主将	3	山口		2	赤嶺
ラリー委員長	2	山内		4	猪熊
会計	2	川上		4	林
主務·OB担当	2	黒木		4	山本
学連	3	佐々木		M2	豊村
学連	M1	鶴田			
学連	M1	松山			
学連	1	大橋			
車庫担当	3	平島			

新入部員紹介

今年の新入部員は2名でした。

来年度の新入生歓迎にも力を入れ、より多くの新入部員獲得に自動車部一同努めてまいります。以下、新入部員の自己紹介です。

1年 大橋

私は幼い頃から車が好きでイニシャルDや湾岸ミッドナイトなどの漫画を読んでいました。その影響もあり、古い車やチューニングカーが好きだったので実際に車をいじることができそうなこの部活を選びました。自動車部を通して車に関しての知識や技能を身につけられるように頑張りたいです。



1年 菅原

元々自動車部が気になっており、部活動紹介でどのような活動をしているのかを知ることができたので入部しました。

競技に出るというのは危険という気持ちが大きかったですが、先輩たちが競技に出ている姿を見て自分もやってみたいなと思うようになりました。現時点で先輩方から沢山の知識を教えてもらっているので、車を持ったら整備の面で活かしたいと思います。本業である学業と両立して活動していきたいです。



2023年度 自動車部活動結果報告

2023年度 自動車部年間スケジュール

2023年 4月 新入生勧誘

体験入部(カート走行会)

5月 2023 ACK SPRING ラリー開催

9月 部内旅行

10月 全九州学生秋季ジムカーナ大会

工大祭参加

第61回 ACK・KITナイトラリー開催

11月 OB総会参加(予定)

12月 学内マラソン参加(予定)

幹部交代式 (予定)

2024年 3月 追い出しコンパ (予定)

2023年10月までの主な活動内容

1. 新入生勧誘、体験入部

今年度も構内に部車及び個人車を展示し、新入生に向けてチラシ配りや声掛けを行いました。多くの新入生とお話しし、数名車庫に見学に来てくれました。

その後、新入生体験入部として北九州カートウェイにてカート走行会を開催しました。 走行会には一年生2名、編入生1名が参加し、部の先輩たちにアドバイスをもらいながら 楽しく走行していました。

その結果、一年生2名が新たに入部し、活動しています。今後も継続して部員数増加を目指した活動を続けていきたいと思います。



新入生勧誘



新入生体験入部 (カート走行会)

2. 北九州オートクラブ (ACK) が主催するラリーの準備と運営

JAF加盟クラブ 北九州オートクラブ (ACK) の主要メンバーとして5月20日(土)、21日(日) に開催した2023 ACK SPRINGラリーの事前準備および競技会運営全般を担当しました。 部員全員で協力して運営を行い、無事終えることができました。



事前準備の様子



サービスパークの様子

3. 部内旅行

今年はフェリーで近畿地方へと足を運びました。

大阪・京都・和歌山の3府県を2日間かけて巡り、清水寺や梅田スカイビルなどの観光 スポットを訪れました。部員同士の親睦をより深めることができました。



清水寺での集合写真



___ フェリー上での様子

4. 全日本学生自動車連盟九州支部(以下、学連)が主催するジムカーナ大会への参戦 今年度は、熊本県のHSR九州ドリームコースにて1戦行われました。結果は以下の通り。

全九州学生秋季ジムカーナ大会

団体の部 第3位/5校中

マシントラブルに見舞われたり、思うような走りができなかったりと、悔いの残る結果となりました。この悔しさを糧にして、来年は再び総合優勝に返り咲けるように車両整備、練習等部員一丸となって活動したいと思います。

なお、当部から3名の連盟委員を派出し、学連の運営に携わっています。



整備中の様子



走行中の様子

5. 第61回 ACK・KITナイトラリーの開催

第61回を迎えたACK・KIT北九州ラリーですが、今年はナイトラリーとしての開催となりました。10/28(土)に豊前市で行われ、30台の選手に参加していただきました。



事前準備(林道清掃)の様子



サービスパークの様子

6. 工大祭

今年の工大祭でも、昨年と同じくたこ焼きの販売を行いました。価格も昨年同様、8個入り200円と格安価格です。天候の面が心配ではありましたが、多くのお客様にご購入いただき、喜びの声も頂けて大変嬉しく思います。



たこ焼き調理中の様子



完成したたこ焼き

7. 日常の部活動

日常の部活動として、車庫前におけるフィギュア(自動車運転競技会)の練習、部車および部員車両の整備を行いました。先輩から教えてもらいながら、また部員同士で意見を出し合いながら日々の活動に取り組んでいます。

活動日は月曜(18時~)と土曜(9時~)の週2日で、車庫の清掃や車庫周辺の草刈りなどを行い、車庫を気持ちよく利用できる環境管理も行っております。



部車の整備風景



フィギュアの練習

8. 明専会2020基金事業 R5年度部活動応援 採択団体発表

令和5年度 明専会部活動応援事業につきまして、自動車部が採択されましたのでご報告 致します。リンク先⇒ https://www.meisenkai.or.jp/news_head/7564/

2023年度11月以降の活動計画

2023年 11月 OB総会参加

12月 学内マラソン参加

幹部交代式

2024年 3月 追い出しコンパ

2024年度 自動車部年間スケジュール

2024年 4月 新入生勧誘

体験入部(カート走行会)

5月 2024 ACK SPRING ラリー開催

6月 全九州学生春季ジムカーナ大会(未定)

9月 部内旅行

現役・OB交流会

10月 全九州学生秋季ジムカーナ大会(未定)

工大祭参加

第62回 ACK・KITナイトラリー開催(10月26日)

11月 幹部交代式

12月 学内マラソン参加

2025年 3月 追い出しコンパ (予定)

車庫リフト設置完了の報告

2023年6月20日 九州工業大学青善会自動車部 主将 山口

今回、自動車部の車庫にある老朽化したリフトの更新について、新しいリフトの設置が完了したことをここにご報告させていただきます。



<機種> SKYMAXIII (株式会社アルティア)

<設置日> 2023年6月8日(木)

<設置費用>

今回のリフト更新に際し、学校側との交渉の結果、半額を自動車部側で負担することになり、その半分をOBの支援金で充てさせていただきました。支援の方、部員一同感謝しています。お礼申し上げます。

このリフトは自動車部の成長のために最大限活用していきたいと思います。今後とも、 応援の方よろしくお願いいたします。

1) 今後のリフトの取り扱いについて

- ・数ヶ月に一度リフトのオイル点検を行い、チェーンなどにオイルなどを塗布する。
- ・数年に一度、定期検査を行う。その際にかかる費用は学生係が負担することを取り 決めました。
- ・チェーン交換は4年に一度くらいを目安に交換する。
- ・安全に使えるように操作の手順や安全のポイントなどを文書化する。操作マニュアル はデータ化して部で保管します。また、操作時の重要点はリフトに手順を貼り付けま した。

2) 今後の部車の買い替え計画について

・学連の車両規定変更に伴い、現在所有しているジムカーナ及びダートトライアル用の 部車での出場が出来なくなります。今後2年以内にベース車両(30万円程度)を購入する 予定です。

3) 現在の部活動運営費用の状況に関して

・現在、責善会体育会の部活動費の増額や部車エルフの廃車に伴う車検費用の減少に よって通常の運営費用に関しては、収支がほぼ均衡している状態です。しかし今後、部 車の買替え費用及び買替え後の消耗部品等の費用等、出費が増えることが想定されま すので、資金を貯める必要があります。

第61回 ACK・KITナイトラリー詳報

第60代ラリー委員長 赤嶺 (2年)

2023年10月28日に行われた第61回ACK・KITナイトラリーが無事終了いたしましたので報告します。

例年と異なり、1Dayそしてナイトラリーでの開催ということで、運営方法が異なる部分もあり不安な面もありましたが、大きなトラブルもなく大会進行が出来たと思います。

KITラリーは、例年通りSS(スペシャルステージ)主体のTC(タイムコントロール)ラリーとして、JAF九州ラリー選手権 第7戦及びJMRC九州ラリーチャンピオンシリーズ 第7戦としての開催となりました。

今回、昨年使用していた林道が使用できないことになり、ACKスプリングラリーと同様に豊築線を使用することになりました。サービスパークの決定や申請等々、先輩方やOBの方々には多くのお力添えをしていただきました。おかげさまで、盛況のうちに大会を終了することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。

各地から総勢30台のエントリーを頂き、選手の方々に今年度のシリーズチャンピオンを 決定する最終戦にふさわしい白熱した走りをして頂くことができました。各選手からは 「走りごたえのある道でとても楽しかった。」等の声を多く頂きました。

ラリーは部員の力だけではなく、OBの方々、ACKの皆様並びに林道を管轄する役場や住民の皆様のご協力のもと開催できています。関係者の皆様に感謝申し上げるとともに、今後とも歴史あるKITラリーを続けていけるようご指導よろしくお願い申し上げます。



サービスパークの様子

現役支援サポート隊の取り組みについて

現役交流担当 山下 H1)

今期の計画及び実績(2022 (R4)年10月~2023 (R5)年9月)

- ①第60回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備支援/当日支援(2022(R4)年10月29-30日開催)
 - 事前案内
 - ⇒オフィシャル連絡名簿を用いて現役部員より個別に電話連絡実施
 - ・募集
 - ⇒オフィシャル連絡名簿を用いて現役部員より個別に電話連絡実施
 - ※当日支援(S58高橋、S59小川、H1山下、H22北垣、H23岩本、福田、重富、 H31有川、R2河本、R2川野、H17大庭、H17犬丸、H24石原、 H29近藤、R3横手、他)
- ②第61回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援(※開催日:2023年10月28-29日開催予定)
 - ・コースおよび問題の監修
 - ⇒S59過去使用のルートを使用するため特に新たな対応はしない
 - · 官公庁届出対応支援
 - ⇒S59小川を中心に役場、区長などの対応を実施中
- ③競技参加支援
 - ・活動援助金制度の運用(H26年7月より運用開始)
 - ⇒ R4.11.03 全九州学生秋季ジムカーナ大会(選手・応援者合計20名)
 - ⇒JAF公認競技会出場援助費7件(ラリー5件、ジムカーナ2件)
- ④日常練習の活性化
 - ・ラリーオフィシャル勉強会の開催
 - ⇒主催当日用オフィシャルマニュアルを作成済み
- ⑤親睦行事
 - ・餅つき会(2022(R4)年12月30日)
 - ⇒永渕(H1) 、犬丸(H17)、北垣(H22)、石原(H24)、飯田(H25)、近藤(H29)、中野(H31)、有川(H31)、横手(R3)、重富(R3)
- ⑥卒業生のフォロー
 - ・追出しコンパ参加 3月18日実施
 - ⇒山下(H1)、近藤(H29)、有川(H31)、川野(R2)、横手(R3)、渡邉(R3)
 - ・卒業後の連絡先の把握と各支部幹事への連絡

⇒ 原田 就職先:本田技研(株) ⇒ 長森 就職先:日本発条(株)

⇒ 柴田 就職先:コベルコ建機(株)

- ⑦現役〇B交流会(〇B総会中止の場合)
 - ・対面方式又はオンライン方式での交流会
 - ⇒11月25、26日のOB総会に現役部員2名参加予定
- ®休眠OBの掘起し
 - ・メールアドレスの確認
 - ⇒住所変更連絡1件
- ⑨ その他の支援
 - ⇒自動車部車庫、整備用リフトの更新費用の支援(2023年6月)

今期の計画 (2023 (R5) 年10月~2024 (R6) 年9月)

- ①第61回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援/当日支援(2023(R5)年10月28日開催)
 - ·事前案内
 - ・コースクリアの手伝い
 - ・当日の支援
- ②第62回 ACK-KIT Kitakyushu Rally準備の支援(※開催日:2024年10月26日(土)開催予定)
 - ・コースおよび問題の監修
 - ·官公庁届出対応支援
- ③競技参加支援
 - ・活動援助金制度の運用(H26年7月より運用開始)
- ④親睦行事
 - ・未定
- ⑤ 卒業生のフォロー
 - ・追出しコンパ
 - ・卒業後の連絡先の把握と各支部幹事への連絡
- ⑥現役 〇 B 交流会
 - ・2024年9月目途で開催予定

2023年10月4日

OE	会部活	動援助費 会計報告				
		R4.10.1	~R5.9.30			
収入	金額	支出	金額			
前期繰越		R5.7.31 リフト設置補助				
・通帳残高		競技会出場援助費				
・手持現金		・R5.3.25~26 MCAラリー 1名				
R4.10.1 受取利子		・R5.4.22~23 ひむかラリー 2名				
R4.12.14 OB会援助金		・R5.4.23 T-XTジムカーナ 1名				
R5.4.1 受取利子		・R5.20~21 ACKラリー 2名				
R5.5.10 OB会援助金		・R5.6.11 Vジムカーナフェスティバル 1名				
2023/9/21 OB総会交通費援助		・R4.6.17~18 FMSCラリー 2名				
(2023.11.25-26中京地区)		・R5.9.30~10.1 EAST九州(ラリー) 2名				
		硬貨支払料金				
		小計				
		期末残高				
		・通帳残高				
		・手持ち現金				
		小計				
合 計		승 計				

貯金通帳残高、手持ち現金および支出記録に相違無いことを確認いたしました。

明専·九工大自動車部OB会 現役支援担当 山下

10/29-30

11/25

11/26

12/6

12/24

12/24

12/25

3/13 3/25

4/22

5/8

5/10 5/16

5/27

6/8

6/24

7/22

8/26

9/14-15

9/15

9/23

2023年度活動報告(R3/10-R4/9)

OB会 事務局 中西 50)

【上期活動実績】 令和4年

(敬称略)

10/22 : 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第10回準備委員会開催(オンライン)

(川越s47、河野s49、溝尻s50、西s50、坂田s54、近藤s54、小川s63、オブ出席:中西s50 計8

:第60回ACK・KIT北九州ラリー2022 現役支援

:現役の「課外活動団体を支援する大学オンラインチャリティーイベント参加」支援検討 10/29-11/15

:【遠隔役員会-KITAC-OB会】九工大チャリティーイベント参加について(オンライン)「役員会実施報告」の通り。 11/7

(OB出席) 伊東s44、山本s46、佐藤s46、川越s47、西s50、中西s50、武地s51 計7名

(現役出席) 柴田主務·OB担当 (特別参加) (出席者合計8名)

: 【遠隔役員会-KITAC-OB会】「令和4年度活動報告・令和5年度活動計画(案)」

及び「令和4年度会計報告・令和5年度予算(案)」審議の件(メール役員会)

【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第11回準備委員会開催(イベント候補現地での予行演習) (川越s47、河野s49、溝尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、小川s63、御領s63、計8名)

: 【遠隔役員会-KITAC-OB会】「OB会 定例総会 再延期に係る名簿充実」

及び「九工大チャリティーイベント不参加について」振り返り(オンライン)

: 部活動援助費令和4年度下期分(R4.4.1~R4..9.30カンパ分) OB会会計から15,000円送金(武地s51)

: 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第12回準備委員会開催 (オンライン)

(川越s47、河野s49、溝尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、近藤s54、小川s63、御領s63、

オブ出席:中西s50 計10名) イベント予行演習の反省会&オンライン忘年会

:流星34号発行(早田s54)

12/30 : 餅つき会(現役との交流) 徳尾モータースにて実施

令和5年

: 【関西地区主催中四国地区】合同 新年会 (オンライン) 1/28

(関西:木庭s43、山崎s49、中西s50、孝橋s55、中四国:尾崎s42、八木s45、長尾s48 計7名)

: 【中京地区】中京地区新年会(場所:デンソーDスクエア) (現地) 2/18

(川越s47、河野s49、西s50、永田s52、坂田s54、小川s63、御領s63 計7名) OB会総会予定: 2023年11月25(土)、26(日)、三河湾リゾートリンクス予約

:同期会(s54卒):福岡市博多駅地下(早田、槙本、西原、西村、山下、舛重 計6名)

: 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第13回準備委員会開催(オンライン)

(川越s47、河野s49、溝尻s50、西s50、永田s52、近藤s54、小川s63、御領s63、穴井h29、オブ出席:中西s50 計10名)

【下期活動実績】 (敬称略)

令和5年

: 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第14回準備委員会開催 (オンライン)

(川越s47、河野s49、満尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、小川s63、御領s63、オブ出席:中西s50 計10名)

【遠隔役員会-KITAC-OB会】「令和5年度 活動報告(上期)、会計報告(上期)

及び現役支援活動・支援金決算報告(上期)審議の件」 決議(メール役員会)

: 部活動援助費令和5年度上期分 (R4.10.1~R5.3.31カンパ分) OB会会計から131,000円送金 (武地s51)

【遠隔役員会-KITAC-OB会】「各地区会員増員活動状況」、「中京地区主催第11回OB会総会準備近況」、

「若手の会発足に向けて」(オンライン)

: 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第15回準備委員会開催 (オンライン)

(川越s47、河野s49、溝尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、近藤s54、小川s63、穴井h29、オブ出席:中西s50 計10名)

: 【関西地区】故 中原保明氏(機39) お墓参り(京都:長岡京市光明寺) (3年半振りのリアル再会)

(小泉s48、山崎s49、中西s50、石野田s54、孝橋s55 計5名) (中原氏奥様同行)

: 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第16回準備委員会開催 (オンライン)

(川越s47、河野s49、溝尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、近藤s54、小川s63、御領s63、オブ出席:中西s50 計10名)

:【中京地区】懇親会(於:居酒屋「定楽屋」 名古屋金山店)(川越s47、西s50、中西s50、永田s52、小川s63:計5名)

: 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第17回準備委員会開催 (オンライン)

(川越s47、河野s49、溝尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、近藤s54、小川s63、オブ出席:中西s50 計9名)

: 元特別顧問 徳尾三郎氏葬儀: OB会として供花をお贈りした

: 明専会本部 永松常務理事、事務局松野さんと面談: 「部活動応援事業」現役の後押し 「OB会と現役との絆」支援活動PR(HP・流星にてプレゼン)(事務局 中西s50)

: 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第18回準備委員会開催(オンライン)

(河野s49、溝尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、近藤s54、御領s63、オブ出席:中西s50 計8名)

2023(R5)年度 OB会決算報告

OB会会計 武地 51)

- 1 期間; 2022年10月1日から2023年9月30日
- 2 主たる活動(事務局報告ご参照方)
 - ・12月に流星34号を発行した。
- 3 決算概要
 - ・【収入】会員各位からの振込み(会費、部活動援助費、OB会カンパの計)

年度予算の126%。会員各位のご理解、ご協力に御礼申し上げます。

現役部活動援助費は、

(年度予算の116%、昨年度

の81%)。

- ・振込者数68名(総振込件数は71件だが重複3件、昨年総数71名)。毎年会費支払で安定。
- ・【支出】振替手数料、流星印刷・発送費、事務費、通信費は、いずれも予算内。
- ・【支出】OB会総会準備費用 を7/31に中京地区に送金済み。
- ・【支出】現役部活動援助費は、今年度上期分 を2023/5/10に現役に送付済み。 残金 (下期入金分)は、本報告ご承認後に現役に送金予定。

前年度下期分

を2022/12/24に現役に送金した。

- ·【支出】現役総会出席補助
- を9/21に現役に送金済み。
- · 【支出】徳尾三郎氏葬儀供花

・【収支】本年度は、総会の実施準備など出費が増え

(認可予算の範囲内)。

2022年10月1日~2023年3月31日

収入	金額	支出	金額
2022年度から繰越		振替手数料 e	
会費 a	Ī	現役交流費	
部活動援助費 b	Ī	OB 会総会準備費 f	
OB会カンパ c	Ī	流星34号印刷費 g	
	Γ	同 郵送代 g'	
		事務費、通信費 h	
		部活動援助費 i	
A CONTRACTOR AND A CONTRACTOR		部活動援助費(前年度下期分)j	
〔会員から振込み小計 a+b+c〕		現役のOB会総会出席補助 k	
		徳尾三郎氏葬儀花代 m	
		〔費用小計〕	
		2024年度へ繰越(口座残高)	
合 計		合 計	

(参老) 2023年度予算(承認済み額)

収入	金額	支出	金額
2022年度から繰越		振替手数料	
会費		現役交流費	
現役部活動援助費		OB会総会準備費用	
OB会カンパ		流星印刷費	
		同 郵送代	
		事務費、通信費	
		現役部活動援助費	
		現役のOB会総会出席補助	
(本年度収入小計)		〔費用小計〕	
		2024年度への繰越	
小計		小計	

会 計 監 査 報 告

会計監査代理 山本 46)

会 計 監 查 報 告

令和5年10月6日

明專·九州工業大学自動車部 OB 会

会長 伊東 殿

令和5年10月6日 明専・九州工業大学自動車部OB会 会計に関する 帳票・領収書などを精査しました。 その結果、令和5年度の決算報告につい ては、適法・適正に処理されていることを確認しました。

以上報告いたします。

会計監査代理 山本



2023(令和5)年度('22/10/01-'23/9/30) OB会会費、現役部活動支援費、OB会カンパ 振込状況

主題の件につきまして、会員の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

OB会費

納入者数

68 57

現役部活動支援費 OB会へカンパ

納入者数

納入者数

43

OD	三へ刀.	<i>></i> /\			孙八	白奴	43								
No	科	年	氏	名	会費	部活 援助	OB会 カンパ	No	科	年	氏	名	会費	部活 援助	OB会 カンパ
1		26	塚田					37		49	鶴長				
2		31	可相		Ī		1	38		49	山崎				
3	1	33	嘉村		Ī		1	39		49	河野				
4		35	山口		Ī		1	40		50	西				
5		36	木村		Ī		1	41		50	溝尻				
6		36	木村		Ī		1	42		50	中西				
7		38	犬塚		Ī		1	43		51	武地				
8		39	小宮		Ī		1	44		51	白倉				
9		40	橘		Ī		1	45		52	安永				
10		40	木田				1	46		52	永田				
11		40	六代		Ţ		1	47			坂井				
12		41	西岡		Ţ		1	48			坂田				
13		42	芳賀		Ī		1	49		54	早田				
14		42	加藤		Ī		1	50		54	槇本				
15	1	42	尾崎		Ī		1	51		54					
16	_	43	宇塚		Ī		1	52		54	近藤				
17		43	木庭		Ī		1	53		54	舛重				
18		44	熊本		Ţ		1	54		55	孝橋				
19		44	伊東		Ī		- 1	55			網田				
20		44	藤田		Ī		1	56		57	尾辻				
21		45	八木		Ī		1	57		57	小野				
22		45	坂本		Ī		1	58		58	島村				
23	_	45	田中		Ī		1	59		59	大井				
24	_	46	山本		Ī		1	60		59	津曲				
25	_	46	中野		Ī		1	61		59	稗田				
26		46	佐藤		Ī		1	62		60	森				
27	_	46	細川		Ť		1	63		60	一瀬				
28	_	46	細川		Ţ		1	64		62	三好				
29	_	46	細川		Ī		1	65		63	小川				
30		46	新開		Ť		1	66			御領				
31		47	川越		Ī		1	67		-	谷口				
32	1	48	小泉		Ť		1	68			山下				
33		48	古本		Ť		1	69			藤井				
34		48	長尾		1		1	70			小西				
35		48	高見		1		1	71			岩本				
36		49	堀川												

2024年度活動計画(R5/10-R6/9)

事務局 中西 50)

【上期活動計画(実績含む)】 (敬称略)

令和5年 10/7 : 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の作業部会開催(オンライン)

(川越s47、溝尻s50、西s50、永田s52、坂田s54、小川s63、オブ出席:中西s50 計7名)

10/15 : 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の最終案内発信(小川s63)

(企画イベント変更に伴い全体を見直し、回答期限を10月22日とする)

10/27 :【遠隔役員会-KITAC-OB会】「令和5年度活動報告・令和6年度活動計画(案)」及び 「令和5年度会計報告・令和6年度予算(案)」審議、決議(メール役員会)

10/27 : 翌日開催される「ACK・KITナイトラリー2023」: 現役準備 陣中見舞い(車庫にて)

(現役:藤井監督、山口主将、黒木OB担当他、計16名) (OB:中西s50)

10/28 : 第61回ACK・KITナイトラリー2023 現役支援(従前の2日競技が1日に変更)

(高橋s58、小川s59、山下h1、永渕h1、福田h3、犬丸h18 他) (見学:中西s50)

10/31 : 【遠隔役員会-KITAC-OB会】第11回OB会総会時の「定例現地役員会」を控えて

事前に報告・協議・審議すべき事項審議 (オンライン)

11/4 : 【中京地区】中京地区主催 第11回OB会総会の第19回準備委員会開催(現地)

現地リハーサル: 「三河湾リゾートリンクス」 フロントロビー (7F) 9:55集合

11/上 : 部活動援助費令和5年度下期分(R5.4.1~R5.9.30カンパ分) 一括送金予定

OB会会計から8,000円予定(武地s51)

11/25-26 : 令和5年 (第11回) 明專・九州工業大学自動車部OB会総会 開催(中京地区主催)

「於 三河湾リゾートリンクス」

12/下 : 流星35号発行予定(早田s54)

令和6年 1/上-下 : 各地区新年会等地区部会 開催予定 (5地区ZOOM 他 開催予定)

2/上 : 同上

【下期活動計画】

画】 (敬称略)

令和6年 4/下 : 【遠隔役員会-KITAC-OB会】「令和6年度 活動報告(上期)、会計報告(上期)

及び現役支援活動・支援金決算報告(上期)審議の件」(メール役員会)

5/中 : 部活動援助費令和6年度上期分(R5.10.1~R6.3.31カンパ分) 一括送金

9/中 : 現役交流会開催(現役主導にて)

中京地区主催 OB会総会・第6回準備委員会(関係者全員集合写真)



2021年10月16日の第1回準備委員会(キックオフ)から、2023年11月4日の第19回準備委員会 (現地リハーサル)までの2年間強の長きにわたり、コロナ禍のもと準備を積み重ねてこられた中京地区の 準備委員会の皆様に感謝申し上げます。 事務局 中西

会計 武地

51)

- 1 期間; 2023年10月1日~2024年9月30日
- 2 予定行事

2023年11月

第11回OB会総会(中京)

2023年12月

流星35号発行

2024年9月

現役交流会

3 予算(案)

(円)

収入	金額	支出	金額
2023年度から繰越		振替手数料	
会費		現役交流費補助	
現役部活動援助費		流星印刷費	
OB会カンパ		同 郵送代	
		事務費、通信費	
		現役部活動援助費	
[本年度収入小計]		〔費用小計〕	
		2023年度への繰越	
合計		合計	

繰越金増加

説明(下表の過去実績参照方)

【収入の部】

- ●会費を毎年1,000円徴収にして3年目。前年度実績並の65人。
- ●現役部活動援助費(収入);前年実績93%。
- ●OB会カンパ:会費並み

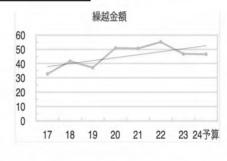
【支出の部】

- ●振替手数料;前年度年度実績並。
- ●流星発行費用;前年度実績より約3千円増(見積もり額)
- ●事務費、通信費:前年度実績並。

【単年度収支】

参考;繰越金変動(右図)

OB会収支履歴 (2023年度実績追加)



2023/9/30最新化

【参考】							2015/9/1作成	Į.	
収入実績	部活動援助費下期分	分支払い計上を実績	に変更				直近3年	直近3年	直近6年
	2023年度 R5	2022年度(R	4) 2021年度(R3)	2020年度(R2)	31年度('19)	30年度	偶数年度	奇数年度	平均
会費		•	•					•	
現役部活動援助費									
OB会カンパ									
総会余剰金など									
小計									
参考;振込者数	7								
支出実績							直近3年	直近3年	直近6年
	2023年度 R5	2022年度(R	4) 2021年度(R3)	2020年度(R2)	31年度	30年度	偶数年度	奇数年度	平均
振替手数料					-				
総会準備費	_								
流星印刷費	1								
同 郵送代	_								
事務費、通信費	_								
現役交流費、総会参加補助									
現役部活動援助費									
その他									
小計									
	総会,徳尾氏葬儀	コロナで総会廷	期 コロナで総会延期		総会有				
収支									
翌年度への繰越									

_		ır			T .		Y			
役員		⑩-2【令和3年10 R2/10/10 オンライ R3/10/8 臨時書面	ノン役員会での対		⑩-3【令和3年10 R2/12/1 メール役 R3/10/8 臨時書配		R5/10/31、オン	①-1【令和5年11月25日以降】 R5/10/31、オンライン役員会での承認 R5/11/25、定例総会での承認		
_	会長	伊東	44)		伊東:	44)	伊東	44)	留	
	副会長	河野	49)		河野:	49)	河野	49)	留	
	副会長							1 —		
	幹事	山本	46)		山本	46)	山本	46)	留	
九州	副幹事	犬丸	H17)		犬丸	H17)	犬丸	H17)	留	
"	副幹事							1		
中	幹事	//木	45)	新	八木	45)	八木	45)	留	
四	副幹事	長尾	48)	新	長尾	48)	長尾	48)	留	
国	副幹事	河本	R1)	新	河本	R1)	河本	R1)	留	
	幹事	山崎	49)		山崎	49)	山崎	49)	留	
関西	副幹事	三好	62)		三好	62)	三好	62)	留	
	副幹事	孝橋	55)		孝橋	55)	孝橋	55)	留	
	幹事	川越	47)		川越	47)	川越	47)	留	
中京	副幹事	西	50)		西	50)	西	50)	留	
"	副幹事									
	幹事	中野	46)		中野	46)	中野	46)	留	
関	副幹事	坂井	52)		坂井	52)	坂井	52)	留	
東	副幹事	佐藤	(46)		佐藤	46)	佐藤	46)	留	
	副幹事									
	事務局	中西	50)		中西	50)	中西	50)	留	
	会計	武地	51)		武地	51)	武地	51)	留	
5	会計監査	田中	45)		田中	45)	石野田	54)	新	
5	会誌担当	早田	54)		早田	54)	早田	54)	留	
1	名簿担当	松元	55)		松元	55)	石原	(H16入学)	新	
4	名簿担当	西原	54)		(中西	50) —	中西	50)	兼	
現行	殳交流担当	山下	H1)		山下	H1)	山下	H1)	留	
現行	殳交流担当									
ı	HP担当	近藤	54)		近藤	54)	近藤	54)	留	
		【内容】 「中四国地区」 事候補(地区幹事 選出され、役員会 ・幹事:八木	1名、副幹事2	記の幹 名) が	【内容】 西原 名簿担当 任し、従前から 主体に、事務局 に後継。	54)が名簿担当を 担当の松元 名簿担当 の中西 50)が一緒	が 退任し、後任に	当 55) が名簿 名簿担当候補、)が推薦され、「 50)が名簿担当	石原 司時に	

■副幹事:長尾 ■副幹事:河本 内容・理由

- 【理由】

48)

R1)

・中国(広島・山口他)地区の開設に よる組織拡大のため。 ・分散交流による中国地区の交流強化 のため。

【理由】 名簿管理の仕組み作りは終了し、共有 化され利用できるようになった。 役員 としての責務は果たしたので、これを 機に役員を辞したい旨、申し入れが あった。事務局メール受理。

することが役員会で承認。 ②田中 会計監査 45) が退任し、後 任に会計監査候補、石野田

54) が推薦され、役員会で承認。

【理由】

①名簿充実強化と継続整備のため。 ②健康状況を鑑み、会計監査を辞する 旨、申し入れがあった。武地会計メ・ ル受理。事務局辞意電話確認。

氏

第11回OB会総会報告

中京地区幹事 川越

47)

第11回OB会総会は中京地区の担当であり、2021年開催の予定でしたが、2020年に始まったコナの感染者数の増加により、延期させて頂いておりましたが、ようやく23年になり感染者数が激減し、コナはほぼ収まりましたので11月25~26日に愛知県西尾市吉良町の三河湾リゾートリンクスにて開催することができました。皆様のご協力と中京地区実行委員の活躍により充実した総会が開けたと思います。本会の出席者は1934年生まれの嘉村先輩を筆頭に前会長の木村先輩、現会長の伊藤先輩を始めとし、現役2名を含め、合計38名でした。

1. 準備

2020年にはコナ感染がはじまり、会合もままならない状態となったため、8月29日に Zoomによるオンライン会議を試行し、以後それを利用することとしました。そしてその年の年末には21年開催は難しいと推測。21年3月には翌年への延期を決定しました。2021年10月16日に改めてキックオアとしてプレーンストーミングを行い、委員から色んなアイデアを出しました。その後オンライン会議や実際の会合(新年会などを含んでの)を重ねました。この間、コナがおさまらなかったため、22年度の開催も中止、さらに延期することを決定。その後も23年開催に向け会議を繰り返し、23年初めにようやく開催できそうだといことで、開催内容を決定しました。そして7月末には皆さんにイベントも記載した案内を配布。しかしイベントとして計画していたカート大会の会場が閉鎖されることが8月に判明。急遽タイズラリーにすることに変更。この後担当の小川さんらが試走を4回も実施し、本番ではみなさま楽しく参加されたようです。また、他三河湾クルーズやトヨウ博物館の見学、実施ホテルの詳細確認など委員がほとんどみんなで行っての確認、移動時間の確認などを行いました。これら素晴らしい実行委員のおかげで実のあるイベントができたと思います。繰り返しの委員会と時折の宴会により含めた約20回の会合で委員同士の結束が固まったことは言うまでもありません。実行委員のみなさんに感謝しております。

2. イベント

2-1 クイズ ラリー

4チーム14名が参加。12時20分に蒲郡駅に集合。竹島をスタート、三河湾リゾートホテルまでの約30Kmを走行。15時にはゴール。優勝は 山崎、山下、近藤 組でした。

2-2 三河湾クルーズ

27名が参加。少々寒くはありましたがほぼ雲のない状況で約1時間、三河湾でのクルーズ。 夕日が沈む瞬間を見ることができました。素晴らしい情景を見て感動でした。

2-3 総会及び懇親会

総会前に約1時間役員会が開かれ、その後19時より総会開始。伊東会長の挨拶の後 OB会活動報告、会計報告、新役員人事案、今後の活動計画案、予算などが報告され 全て了承されました。総会は約30分で終了し、懇親会を開始。伊東会長の乾杯の後、現役の活動報告、会食、歓談。各地区の代表に一言報告、新しくできた中国四国地区による次回開催への抱負、クイズラリーの表彰、ホームページの紹介などを行いました。最後に坂井氏、永田氏による巻頭言、学歌斉唱、河野副会長による万歳三唱で閉会となりました。

2-4 2次会

2室を準備、トランプ、飲み物とおつまみを準備、夜遅くまで楽しんで頂きました。

2-5 観光

16名参加。岡崎城、トヨク博物館、トヨク産業技術記念館、名古屋駅へ案内しました。

3. 終わりに

コけの関係で2年延期となりようやく開催することができました。このコけ禍にも拘わらず38名という多数の方々に参加頂いたことに感謝しております。コけによる2年間の延長でZoom会議を多用いたしました。出かけずに自宅でお酒をのみながらの会議はなかなか良いものです。

本会開催にあたり、嘉村氏 33)より"OB会総会の歩み"を寄稿いただきました。総会の歴史を知る上で非常に貴重なものです。感謝いたします。

次回は新しく発足した中四国地区の開催になります。2年後元気でお会いしましょう。

第11回OB会総会中京地区実行委員会からの報告

中京地区実行委員会

企画担当 (西 50)

2年前のスタート時点である、第1回準備委員会(2021/11/2)から振り返ってみると、この日にテーマ「我々はどういう OB会総会にしたいのか」について、ブレーンストーミングを実施して委員会メンバ11名の思い(86項目)の意見・アイデアを引き出した。

この全員の思いをもとに、総会のコンセプトを次のように決めて、準備を進めることにした。『合言葉はおもてなし』 参加者全員に最初から最後まで楽しめるイベントを目指そう!その結果 中京地区のメンバの思いが凝縮したOB会総会にできたのではないかと思います。

観光関係担当 (溝尻 50)

観光関係: <Good point>

- ・ホテルで運航のグルーズ船が目玉の一つとして有効に利用できた。
- ・クルーズをほぼ全員参加型のイベントとして実施でき、楽しんでいただいたと思う。
- ・クルーズではシャンパンでの乾杯などのサプライズを企画しても良かったかも?
- ・目玉のもう一つである、「トヨタ博物館」「岡崎城」「トヨタ産業技術記念館」への チャーターバス運航もまずまずの参加人数を確保でき、実行できた。
- ・自動車部出身または年齢的に興味のある複数のポイントを設定し選択の幅ができたことも良かった。送迎&観光関係のチャーターバス等の乗車人員の把握等、運航面は概ね上手く行った。
- ・LINEで実行委員が情報共有、相互連絡できたことは有効かつ効率的だった。

観光関係: <反省点>

- ・すべての参加者の動向、思惑の把握が難しかった(申し込みと異なる突然の参加、また はアンケートを通じての互いの意思疎通に不足または誤解が生じていたのでは?)
- ・複数のイベント(ラリー、クルーズ、役員会、総会&懇親会)のスケジュールがかなり タイトだった。
- ・チャーターバス1台での観光ポイント地点への運航のため、時間的にも内容的にも詰め 込み気味だった。
- ・トヨタ博物館でのガイドツアーは楽しんで頂いたと考える一方、自由見学の時間が確保 できなかった。
- ・全ての現場をもう少し具体的にシミュレーションして、全体の手配&統括、案内係、カメラ担当等の役割とマンパワーを想定&投入すべきだった。と反省。

クイズラリー担当 (小川 63)

中京支部のOB会総会は準備の初期の段階でテーマを"おもてなし"にしようという事になり、来ていただいた方々に最初から最後まで楽しんでもらうべく企画を練りました。僕は土曜日のホテルに到着する前のイベントを担当し、当初はサーキットでカート大会を行う予定でした。内容も概ね固まりつつあった9月の中旬に、突然サーキットから11月は改修工事でコースをお貸しする事が出来なくなったとの連絡があり、急遽、予定をレースからラリーに変更する事になりました。

しかし、これが瓢箪から駒。一緒にイベント作りをお願いしていた坂田さん 54)がラリーと聞いて俄然ノリノリで、ほぼ本番そのままの内容をGoogleMapで一度も試走に行く事なく作り上げていただきました。今どきはパソコンで、現地に行かなくてもラリーが出来ちゃう時代なんですね!それをベースに何度か試走に行って多少修正を加えてクイズラリー完成!

さて本番。まず予定していた方々が時間通りに来てくれるかハラハラドキドキ。でもさすが皆さん、ラリーの経験ある方が多いのか、オンタイムで集合場所のJR蒲郡駅に到着してくれました。予定通りAチームからEチームまでの5チームが順番にスタート!このラリーは①距離と指示速度から区間時間を求める申告CP(チェックポイント)減点、②ルート上に現れるクイズを解くクイズ減点、③2か所の駐車場でその場で出題されるスペシャルクイズ減点の3種目と、その合計で総合順位を争います。各チーム、いろんなドラマがあったようですが、無事に全車ゴール地点のホテルリゾートリンクスに予定通りの時間で到着。約2時間のラリーを楽しんでいただきました。

結果です。まず種目順位から、

- ①申告CPはDチーム(山崎さん、山下さん、近藤 さん)。なんと3か所の申告CPを100m単位のメーターしか付いていないレンタカーデミオで減点4点でぶっちぎり!ナビをやっていた山下さん、凄い!
- ②クイズはCチーム(河野さん、武地さん、槙本さん)。クイズは接戦で0減点が2チームいましたが年齢ハンディという事でCチームに。
- ③スペシャルクイズはBチーム(長尾さん、白水さん、藤井さん)。減点0点でダントットップ。決め手はスペシャルステージ。3名で目隠しでストップウォッチを押して、合計がF1日本グランプリのファーステストラップ1分34秒にいかに近付けるかというゲームをピッタンコの1分34秒を叩き出し、息の合ったところを見せつけました!

そして栄えある総合1位は。。。。申告CPの減点4点で大きなアドバンテージを取ったDチームでした。おめでとうございます!

表彰式は懇親会の宴もたけなわの中行いました。言い訳やらタラレバ合戦で大いに盛り上がりました。天気も快晴で、三河湾国定公園の景色も満喫していただけたと思います。皆さん、総じて楽しかったと言っていただいたので一生懸命ラリーを作った甲斐がありました。参加していただいた皆さん、お疲れさまでした。そしてありがとうございました!

懇談会&撮影担当 (近藤 54)

懇談会では、現役報告はスムーズでしたが、HP紹介ではPC不調で画像出せず、お粗末でした。カメラ撮影も、早々とバッテリー切れとなり、坂田さんから借用できて助かりました。土曜日のイベント(クイズラリー・クルーズ・総会懇談会)の画像については、御領さんも撮影してくれて助かりました。OB会HPの画像は、だいぶ欠けており、修復しました(特にグーグルフォト利用した拡大画像)。おかげで、河野さんのフォローに助けられ二次会映写会はスムーズでした。事前に掲載承諾をもらっていた川越さんのパリダカラリー動画の「ラリーは何があるかわからない」の決め台詞も流せました。

総会開催後、HP作成し、火曜日には掲載しました。参加者には、小川さんに配信してもらいました。白水さんから故徳尾代表の還暦会走行会の動画を頂き、HPに添えました。閲覧回数は参加人数を超えています。山下さんの協力で部誌「流星」全号HP掲載が、総会に間に合いました。ただし、13号(特別号/部史)は、190頁あり目次のみです。これから、全頁スキャン掲載する予定です(時期未定)。13号は、嘉村さんと皆さんの力作です。部史編纂前の(1998-9/h10-11)の全国座談会の内容は絶賛です。

山下さんから送ってもらった部誌と共に部室にあったアルバムやバラ写真も、持参し、 2次会映写会でアピールするつもりでしたが、手が回りませんでした。これら部誌・写真 は、部室できちんと保管しないと朽ちたり紛失したりするでしょう。少々心配です。

OB会のホームページは以下。

http://himaob7.kagebo-shi.com/KIT03/20231125_obkai-soukai-11_Tyukyo.html

第11回OB会総会に参加して(現役より)

M1 藤井

OB会総会が11月25-26日に愛知県の蒲郡市でありました。

JR蒲郡駅に到着後、すぐに蒲郡市を舞台にしたクイズラリーにナビゲーターとして参加しました。初めてのアベレージラリーで計算方法等が分からず不安だったのですが、同乗したOBの方々から計算方法などを教えていただきながら体験できたのでスムーズに進行でき、とても面白い体験となりました。アベレージラリーを体験する機会は近年では少なく、実際に体験することができて良かったと思いました。また、景色の良いコースだったこともあり、走行中も外の景色を楽しみながらラリーをすることができました。このような機会を用意してくださったOBの方々に感謝します。

他クルーズ船などの企画などもあり、三河湾の自然や海を堪能することができました。

OB会総会後の懇親会ではOBの方々とお話しすることで、OBの方々の経歴などを聞くことができ、実際の仕事で携わった開発の話や苦労話などの面白い話をしていただきとても興味深かったです。また、部活動への激励の言葉もいただき、今後の活動も頑張っていこうと思いました。

全体を通してOBの方々とのつながりを感じることができました。 このような場に招待していただいたことに感謝します。









2023年11月25日 明專·九州工業大学自動車部 OB会





徳尾 さんとの思い出

中京地区 坂田

54)

初めてお会いしたのはS50年春のKITスカベンジャーラリーでした。

ギャランFTOから三郎さんに続き四人の小さなお子さんがゾロゾロ降りてきたのがとても印象的でした。でもこの時は新入生の自分にとってはまだ雲の上の存在でした。

その後、専用工具を借りに行ったりラリーサービスに行ったりして話をする機会が増えていきました。このころ聞いたのが『ラリー好きに悪い奴はいない』という言葉です。

2年の夏には徳尾ファミリーに連れられて若松の海岸に海水浴に行きました。キラキラはしゃぐ子供達を見て、どうしたらこんなに明るく素直に育つのだろうと驚きました。

3年になるとかなりの頻度で事務所やご自宅に伺うようになりました。

ある時、エンジン〇日でバルブシート磨きを相談した際に、吸盤の付いた木の棒とコンパウンドを渡され、言われた通りに徹夜で磨き上げて返却に行ったところ『本当にそれで磨いたのか。電動ドリルでやればチュィーンで一発や。ハハハ・・・』と。続けて『でもな、自分がかいた汗は全て身に付くんだぞ』と言われ、納得です。

ラリーの結果が出るようになり少々調子に乗っていた時には『相手の立場に立って自分を見直すことも大切だ』と、ラリーの主催でバタバタした時には『皆が力を合わせて作ったラリーが良いラリーになる』と言われ、その後の社会人人生でも大いに役立ちました。

多い時は週一回以上も連絡なしにご自宅に伺い、今考えるととんでもないことをしていましたが、一度も門前払いされた記憶がありません。三郎さんと恵子さんに感謝です。

卒業後も、タカタでの還暦イベントで激走され、自分に『還暦まで走る』という新たな目標ができました。シリーズポイントのため関西のクラブに入ると言った時には『いつからそんな弱気な流される人間になったんだ。昔のお前はそうじゃなかった』とハッパをかけられ、準加盟クラブACK関西支部の立ち上げに繋がりました。

この頃、車高の低いフェアレディに乗る慶ちゃんの話題になった時『いいんだ。俺は信じているから』と笑顔で言われていました。その通り、慶太郎さんは立派に徳尾モータースの経営と全国区でのラリー活動をされています。『信じる』ことはとても大切なことですね。

三郎さんとの思い出はまだまだたくさん頭に浮かびます。そして、その一つ一つがとても貴重なものであり、それは三郎さんと関わった全ての方々も同じだと思います。

『ビッグで偉大な方』でした。本当にありがとうございました。







昭和16年に出来た明専・九工大自動車部のOBが、組織だって集まると言うことは昭和35年までは殆どなかった。それが、昭和36年に当時の部車だった流星号がスクラップ化を迎えその追悼供養会なるものが企画され、20名近くのOBが集まり後に近くの料理店で宴会が行われた。その際OB会の話も出たが実現には至らなかった。

昭和41年12月野口氏 38)の呼びかけで関西地区のOBが集まり「関西地区OB会」と称して会合が開かれ木村 前会長 36)が参加している。実はこの33日後、第1回自動車部OB会総会が当時の部室で開かれ会長や会則まで形にしている。OB会本部の発会より支部が先にできたという珍しい形で始まっている。

平成5年頃東京地区のOBで門司 氏 37年)が「同じ釜の飯組」を集めて鳳龍クラブでOB会を開き、川崎 氏 32年)らが俺たちも入れると平成6年13名が同クラブに集まった。平成9年5月「九州一周をもう一度」という企画で15名が岡山駅に集合し瀬戸大橋、栗林公園、新舞子で一泊など旧交を温めた。木村前会長も参加している。

平成10年嘉村 33)が部誌「流星」が12号まで続いていたがその後停滞していることを知り部の歴史を纏め部誌の復活と思い立ち各地のOB会の座談会を企画、原稿募集などして平成11年11月「流星13号記念特別号部史」発刊にこぎ着けた。

平成14年部誌14号 (OB会誌第1号) を復刊し15号で第2回総会のお知らせを掲載し周知に努めた。以下第1回以後のOB会総会の歩みを記載する。

回	時期	会場	OB数+現部員・来賓
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	S42.1/14 H14.11/23-24 H17.9/3-4 H19.10/20-21 H21.10/17-18 H23.10/22-23 H25.10/26-27 H27.9/26-27 H29.10/21-22 H31.10/12-13 R5.11/25-26	部室 小倉区 小倉ステーションホテル 豊田市 猿投温泉 ホテル金泉閣 熱海市ニューフジヤホテル 大津市 KKR ホテルびわこ 八幡区 八幡ロイヤルホテル 蒲郡市 三谷温泉 ホテル三河 熱海市 KKR ホテル熱海 大津市 KKR ホテルびわこ 八幡区 ダイワロイヤルホテル福岡八幡 西尾市 三河湾リゾートリンクス	15名+10名 35名+2名 26名+1名 德尾代表 原田教授 38名+1 名德尾代表 原田教授 54名+1名 平木教授 49名+2名 德尾代表 平木教授 35名 32名+2名 平木教授 35名+2名 40名+3名 森教授 36名+2名

流星号について

昭和17年九軌合同バス(現西鉄) より廃車バスの寄贈を受けたフォード4気筒で昭和19年流星と命名された。昭和35年までの部員唯一の練習車でスクラップ化まで多くの部員がお世話になった。蒼龍(シボレー6気筒)彗星(トヨタ6気筒)は大学所有で練習車には使えなかった。

昭和40年当時部長の尾崎 氏 42)らが創刊した部誌を「流 星」と名付けたことは誠に適切で あった。又イラストは現会長の伊東 氏 44)であることも因縁を 感じる。



2023年度卒業生からの近況報告

2023年度より社会人となりました、原田です。 現在は自動車メーカーに就職し、地元福岡を離れて 栃木にて暮らしています。業務としては電気自動車 のモーターのマウント部品の設計を担当しており、 ほぼ製図をやってこなかった自分がCATIA上で図面 を書くという事態に陥っています(笑)

また、2019年度KIT卒の金粕先輩と同じ会社の部活動に入り、更に恵まれた環境下でB級ライセンス競技を続けることができています。

近年車は高価になっていくばかりですが、若者が買

えて気軽にB級ライセンス競技を楽しめるような車をいつか作ることを目標に、頑張っていきたいと思います。

(原田 就職先:本田技研(株))

九州工業大学自動車部OBのみなさん、はじめまして。 私は、今年の3月に大学院工学専攻 修了した 長森 と申します。

私は現在、日本発条株式会社群馬工場で働いています。群馬工場では自動車用のシートを生産していて、私の仕事内容は、製造現場の改善、設備の設計やトラブル対応などです。配属されてからは3ヶ月程度ですので、上司や先輩に教わりながら忙しく働いています。配属前は研修や工場実習を通して、社会人としての働き方や製造現場を学んできました。夜勤や製造現場の方の苦労を非常に実感しました。

群馬県は海がなく、夏は暑く、冬は風が強くとても寒いです。坂と海が近く、過ごしやすい九州を恋しく感じながら、精進していきます。

末筆ながら、皆様と自動車部のご活躍をお祈り申し上げます。

(長森 就職先:日本発条(株))

九工大卒業後、コベルコ建機(株)に入社しました。 現在は新人研修中のため、コベルコ建機日本(株)に出 向しており、重機整備の業務を行っています。

自動車部で培った整備の知識が生きていると実感しながら作業をしています。

仕事とプライベート、自動車競技のバランスを取ること の難しさを実感していますが、

今後もラリー競技に積極的に出場していきたいです。 (柴田 就職先:コベルコ建機(株))





河本 君・咲希さん結婚報告

山下 H1)

2023年8月5日(土)、小倉北区のTHE STEEL HOUSEにて、河本 君(R2 M)と咲希さん(R5)の結婚式、披露宴が行われましたのでご報告いたします。 お二人は、学生時代よりドライバーとナビゲーターとしてコンビを組み、九州ラリー選手権(九州ラリーチャンピオンシリーズ)に参加することを装いながら、密かに"公然"と愛を育まれ、咲希さんの卒業間近の今年1月、"河本君が観念して"入籍なさいました。

当日は、ご両家のご両親・ご家族、そして咲希さんの高校時代や大学でのご友人などたくさんの方が参列された一方で、根っからの"ラリー馬鹿"で友人の少ない 君のために、多くのラリー関係者が動員されました。

咲希さんは、社会人1年生でもあり、資格研修などで大変なようですが、お二人で力を 合わせて幸せな家庭を築いてほしいと思います。

式でも述べましたが、共白髪になるまで夫婦としてリタイヤせずに完走してください。 いろいろと趣向を凝らした楽しい宴でした。 おめでとうございます。



新郎・新婦とラリー関係者

会員名簿

本会員名簿は個人情報となりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

- ・住所が空欄の方は、連絡方法がございません。ご存知の方がいらっしゃいましたら、ご本人様に、会誌担当の早田へ連絡(最終ページ)していただくようお伝え願います。 連絡先は流星の配布または、自動車部OB会の連絡のみに使用いたします。
- ・住所やEメールアドレスに変更がある方、氏名/住所の記載を希望しない方も、ご連絡下さい。

【物故者】

【会員名簿】

【編集後記】

4年ぶりのOB総会が開催されました。コロナ禍の中、本当に準備と開催ご苦労様でした。 流星のバックナンバーすべてが揃いました。近藤さんに感謝! 第9号は私が作っていま した。なつかしい。当時は部員が作っていたんですね。(早)



流星バックナンバー

https://himaob7.kagebo-shi.com/KIT04/315/KIT315.html 創刊号からすべて見ることができます。 HP担当役員の近藤さんが苦労して集めてアップしてくれました。

明専・九州工業大学自動車部OB会ホームページ

発行日 2023年12月25日

発行者 九州工業大学責善会自動車部

主将 山口 明專·九州工大自動車部OB会

会長 伊東 44)

編集者 早田 54)



第11回明専·九州工大自動車部OB会総会写真













